

第 22 回

下関市立市民病院漢方勉強会

— 清熱瀉下剤①

(三黄瀉心湯、黄連解毒湯、茵陳蒿湯) —

謹啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当院では、地域医療支援病院として、漢方について興味のある方々にも参加していただき、共に学べればと考え、広く案内させていただいております。

通常、毎月最後の水曜日に開催しております。

この会では、構成生薬の分析、古典の条文、適応する病態、服用法、役立つ合方など、よく処方されている漢方薬(頻用処方、ないし繁用処方)について取り上げております。

医師、看護師、薬剤師、検査技師、その他医療関係者で、多少とも漢方に関心がある方はご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

謹白

開催日時 : 2018年10月31日(水) 18:00~19:30

開催場所 : 下関市立市民病院 2階講堂

下関市向洋町 1-13-1

講師 : 下関市立市民病院

病理診断科 安田大成 (日本東洋医学会会員)

内容 : 「清熱瀉下剤①(三黄瀉心湯、黄連解毒湯、茵陳蒿湯)」

漢方の清熱瀉下剤は「裏熱がこもって病態が膠着状態になった時、裏熱を移動させ、下して病態を改善させる薬」です(井上淳子先生による解説)。あるいは、上半身に熱が溜まった状態を改善させる薬と考えても良いでしょう。

従って、高血圧、ホットフラッシュはもとより、癩癩持ちの人の頭痛・眼赤、血の道症、逆流性食道炎の胸焼けなど、広く応用できる処方群です。

ぜひ自家薬籠中の物としましょう。

参加費 : 無料

事前申込み : 不要

主催 下関市立市民病院

【お問い合わせ先】

下関市立市民病院 検査部
技師長 川元博之

TEL 083(231)4111(内)3021



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL